

3000人の楽しい町

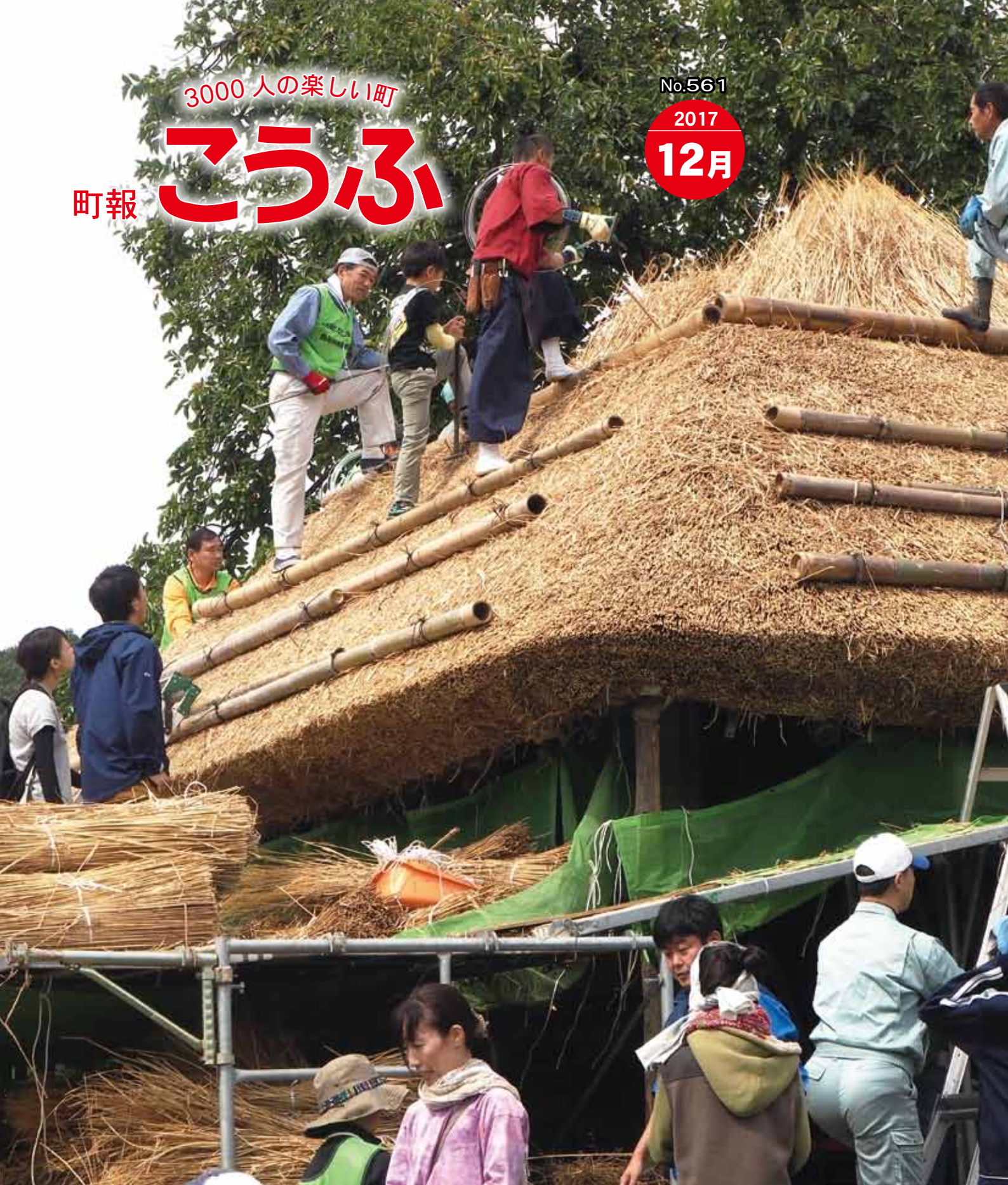
No.561

2017

12月

町報

こうふ



御机茅葺小屋修繕に集う たくさんのボランティア

10月1日 御机茅葺小屋修繕ボランティア

動画で町報こうふ!

URL : <https://www.youtube.com/user/townkofu>





▲所有者や関係者と境界を確認する様子

地籍調査で 土地の境界を明確に！

「合言葉は『杭』を残して『悔い』残さず」

地籍調査とは？

国土調査法に基づく「国土調査」の一つで、一筆ごとの土地の所有者・地番・地目を調査するとともに、境界の確認・測量・面積の測定を行い、現況にあった正確な地図（地籍図）及び台帳（地籍簿）を作成する調査です。

現在、登記所に備え付けられている登記簿や地図は、その多くが明治時代の地租改正時に作成された記録をもとに、今日に至るまでの間に加除修正が加えられてきたものです。そのため、長い年月を経た今日では、登記簿記載の面積が実際とは異なっていたり、公図

に描かれた土地の境界・形状が不明確であったり、土地の正確な情報を把握することが困難な場合が多いのが実態です。

町内の進捗状況

本町では、平成11年から尾上原地区を皮切りに地籍調査を実施しています。現在までに、大字俣野（尾之上原、池の内、日の詰）、大字助沢、大字貝田、大字武庫、大字下安井、大字美用（小原）、大字御机、大字洲河崎、大字杉谷のそれぞれ一部区域の宅地、農地、山林を実施または実施中です。

地籍調査のメリット

- 土地に関するトラブルを未然に防止します。
- 土地に関する情報が明確になり、財産の保護につながります。
- 災害で現地が変化しても、あなたの土地の境界を再現できます。
- 土地の売買や分合筆がスムーズに行えるため測量・登記に関する時間と費用の節減が図れます。
- 実際の面積で課税ができるので、固定資産税が適正に課税されます。
- 各種公共事業の計画策定及び用地買収等が効率化されます。

江府町の進捗状況(平成28年度末現在)

要調査 面積	調査済 面積	進捗率	H26 実績	H27 実績	H28 実績
115.73km ²	11.00km ²	9.5%	0.52km ²	0.97km ²	2.28km ²

※調査済面積には圍場整備等実施面積も含む。

全国及び鳥取県の 進捗状況

区 分	進捗率
全 国	52.0%
鳥取県	29.6%

全国・鳥取県の状況と比較しても、江府町内での進捗状況はまだまだ低い状況です。

地籍調査作業の流れ

地籍調査は3年間にわたり実施します。

1年目は、主に現地で境界の確認、測量を行います。

○地区説明会

○一筆地調査

○測量

2年目は、測量した結果に基づき面積を測定し、土地所有者の確認を得て地籍図・地籍簿を作成します。

○面積測定

○地籍図・地籍簿案作成

○閲覧

3年目は、調査の結果を県知事に認証請求をし、国の審査を受けた後に法務局に送付します。

○認証・法務局送付

調査費用について

地籍調査は市町村が行うため、原則として土地所有者の個人負担はありません。

この調査は国・県の補助事業国が50%、県が25%を負担ですが、市町村の負担は25%となりますが、県や市町村の負担分については特別交付税が交付されるため、市町村の実質負担は5%となります。

実施集落インタビュー

洲河崎集落地籍調査推進委員
委員長 佐々木 満さん



○地籍調査を取り組んだきっかけは？

山の境界についての問題がよく起こることがあると耳にしました。何とかしないといけないと思っていた時に、近くの集落で地籍調査に取り組まれていることを知りました。そこで集落から役場に要望をして調査を始めました。

○調査を行ってみて
どうですか？

実際に山の中を歩いて調査してみましたが、山の景色がガラッと変わっていることに驚きました。昔の記憶を頼りに歩いてみましたが、当時植林した木も大きくなっており、土地の境界がわかりにくい箇所も多くありました。

ただ、そんな中でも感心したことは、土地の境界にその地域に生えていない木を植えて目印にしていたり、隣の土地との境界には3尺(約90センチ)ずつ間をあけて植樹していたのを確認しました。改めて昔の人の知恵を感じました。

○最後に一言

昔は木が高く売れる時期もありましたが、今はそうでもなくなりました。そのため、山を手入れする人も少なくなりました。また山のことを知っている人がだんだん少なくなってきました。土地の境界に詳しい人がいる今が調査のチャンスだと思います。

まずはお気軽に
ご相談を！

地籍調査に関するお問い合わせは江府町役場建設課へご連絡ください。また「これまで自分の集落では地籍調査を実施していないけど、一度集落で説明会をしてほしい」などの要望も随時お受けいたしております。

【お問い合わせ先】

江府町役場建設課

電話 75-3306

国土調査の成果に基づく登記について

地籍調査が実施された下記の区域の登記事務が完了しましたのでお知らせします。

実施区域名:日野郡江府町大字御机の一部

番号:第201600162916号

成果の認証年月日:平成29年2月10日

登記事務完了年月日:平成29年5月10日

登記済通知年月日:平成29年9月4日

「江府町慰霊祭」 ～平和への祈り～

10月27日（金）、江府町山村開発センターで「平成29年度江府町戦没者並びに殉職者慰霊祭」が行われました。

戦争で尊い犠牲となった方々の霊を慰め、引き続き平和で豊かな社会となるよう祈りを捧げました。

当日は、遺族をはじめ約40名の方々が参列し、303柱のみたまの前で黙とうを捧げ、白と黄色の菊の花を手向けました。



奥大山プレミアム特別栽培米 研究会に知事表彰

10月30日（月）知事公邸で行われた「鳥取県優秀経営農林水産業者等表彰式典」で、奥大山プレミアム特別栽培米研究会が「いきいき農林水産業組織表彰」を受賞され、同研究会の遠藤功会長に知事より表彰状が手渡されました。この日は農林水産業分野において優秀な経営体や顕著な功績が認められた県内の49の個人、団体に各賞が贈られました。

奥大山プレミアム特別栽培米研究会は、米のブランド化による地域農業の活性化に向けた積極的な取り組みが評価されたとともに、全国レベルの各種米コンテストで上位入賞を果たし、県産米のPRにも大きく貢献したことが認められ表彰されました。



▲鳥取県優秀経営農林水産業者等表彰式の様子

江府町西ノ島町姉妹町交流 「雄大な海と山に育まれた両町の経済交流事業」



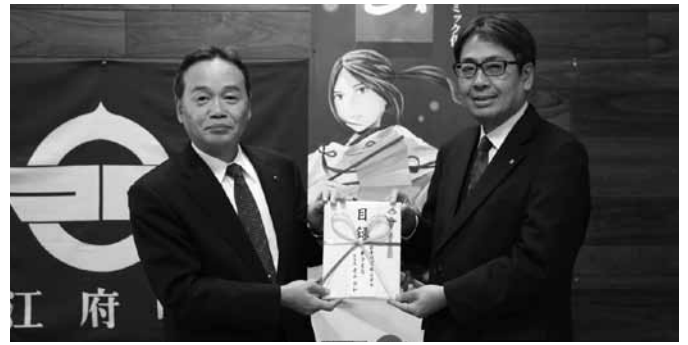
▲西ノ島町での江府町物産展の様子

10月29日（日）に島根県西ノ島町で開催された「ギョギョギョ魚フェスタ」で江府町の新鮮な野菜と特産物を販売する江府町物産展を開催しました。江府町産の野菜は特に人気が高く、数10分で品切れに。大盛況に終わりました。

また、11月4日（日）に開催された「JAまつり」では、西ノ島町ブースが設けられ、名物のサザエのつぼ焼きなどが販売されました。

日本通運株式会社米子支店から 寄付をいただきました

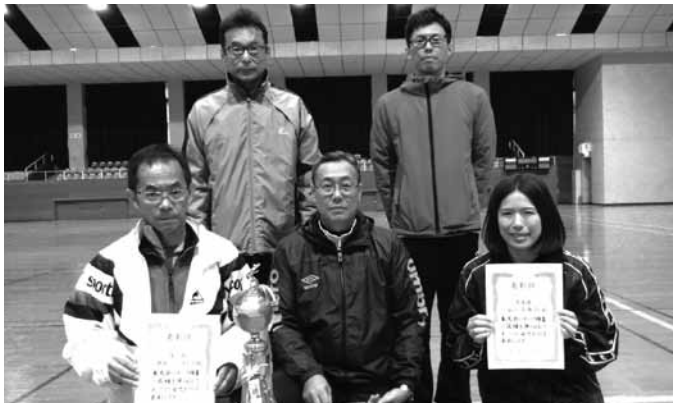
11月6日(月)、日本通運寄付金贈呈式が開催され、日本通運株式会社米子支店 清水俊和支店長から白石町長へ目録が手渡されました。清水支店長は「江府町の地域振興に役立ててください」と話されました。貴重なご寄附をありがとうございました。



▲目録を渡す日本通運株式会社米子支店
清水俊和支店長(写真左)

江府町卓球大会（小学生・地域の部）

11月19日（日）町運動公園総合体育館にて第56回江府町卓球大会(小学生・地域の部)が開催されました。昨年に続き、団体戦、個人戦ではシングルスフリーの部、男子成年の部、女子の部、ダブルスの部、小学生の部の種目をそれぞれ行い、早朝より多くの選手が集まり熱戦を展開しました。結果は次の通りです。



【シングルスフリーの部】

👑 優勝 下原 佑太さん
準優勝 清水 和也さん
第三位 小倉 格さん
藤田 憲幸さん

【男子成年の部】

👑 優勝 石田 仁一さん
準優勝 福田 学さん
第三位 野口 信也さん
加藤 秀一さん

【女子の部】

👑 優勝 澤田望乃香さん
準優勝 福田 智恵さん
第三位 白川 睦美さん
澤田 尚美さん

【ダブルスの部】

👑 優勝 下原 佑太さん } ペア
澤田望乃香さん }
準優勝 加藤 秀一さん } ペア
石田亜弥香さん }
第三位 小倉 格さん } ペア
永井 友貴さん }
山川 達矢さん } ペア
山川 みるくさん }



【小学生の部】

👑 優勝 澤田望乃香さん
準優勝 山川みるくさん

【団体戦】

👑 優勝 新町一丁目Aチーム
準優勝 このゆびとまれ
第三位 本町一丁目
チーム52

卓球を楽しむ会

9月16日～11月18日の間の毎週土曜日、町運動公園総合体育館にて「卓球を楽しむ会」が行われました。

この会は平成25年から町体育協会卓球部によって行われており、卓球を楽しみたい方、スポーツで体を動かしたい方等、誰でも目的を問わず参加できます。参加者の中にはこれをきっかけに久しぶりに卓球をされたという方もおられ、健康の維持増進や住民相互のふれあいにたくさんの方が汗を流されました



第43回江府町人権・同和教育研究集会 兼江府中 P T A 人権公演会



「人権・同和問題」啓発
標語・作文受賞者

11月18日(土)に第43回江府町人権・同和教育研究集会兼江府中 P T A 人権公演会を開催しました。
第1部では、「人権・同和問題」啓発作文及び標語の最優秀賞、優秀賞を受賞した児童、生徒の表彰を行いました。
表彰の後には、受賞者による作品の発表があり、緊張しながらも堂々とした発表を行って会場が大きな拍手に包まれました。

★作文の部

【最優秀賞】

江府中学校3年 水汐里さん

【優秀賞】

江府中学校1年 岡田陽向さん

江府中学校2年 下村早希さん

★標語の部

【最優秀賞】

江府小学校5年 谷田花奈さん

【優秀賞】

江府小学校1年 山下健佑さん

江府小学校2年 藤原 聖さん

江府小学校3年 遠藤佑花さん

江府小学校4年 岡田翔愛さん

江府小学校6年 村上龍輝さん

第2部では、「人権バンド ゆう」の方々をお招きし、「いじめ・いのち・いきる」と題して、人権コンサートを開催しました。
1曲目は、人権の輪を広げ差別のない社会を作っていくことを訴えた「広がれ、ひまわりの町」を、2曲目は「心の叫び」というLGBTについての曲を聴き、参加者の人権意識を揺さぶりました。
曲の合間のトークでは、「いじめ」について、「みんなから祝福をされて生まれてきた大切な命を虐げ奪うことは許されない。」と話をされ、また、部落差別についても「ふるさと」を差別されることは、大切な「ふるさと」を奪われることであり、あってはならないことであると強く訴えられ、「いのち」の大切さと心豊かに「いきる」ということを考えることのできる公演となりました。



人権相談(相談無料)

と き 12月13日(水) 午前9時～12時
1月10日(水)

と ころ 江府町防災・情報センター

電 話 75-3110(開設時のみ)

相談内容 人権問題全般について(人権擁護委員が対応します)

※人権侵害が認められる相談については法務局による調査救済を行うことができます。

*** その他の相談窓口 ***

鳥取地方法務局人権擁護課 ☎0857-22-2289

※法務局においても休日を除く平日(8時30分～17時15分)は毎日相談に応じています。

専用ダイヤル ☎0570-003-110

面接・電話
どちらでもご相談
いただけます。

磨こう人権感覚 高めよう人権意識

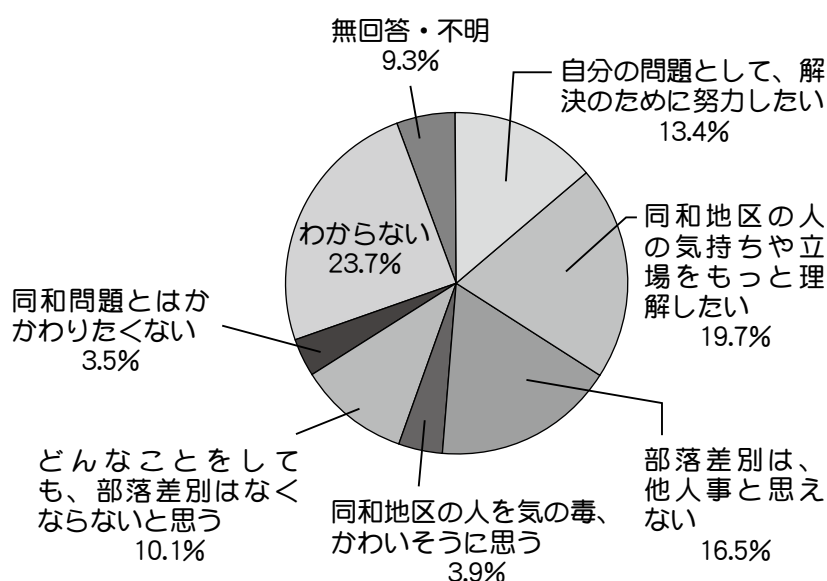
—第5回—

～江府町 同和問題に関する町民意識調査より～

「同和問題」についての考えや差別撤廃のための取り組みへの参加意思

今回は、同和地区や同和問題についてどのように考えているのか、部落差別をなくすための催し物などに参加したいかを見ていきます。

Q1 あなたは、同和地区や同和問題について、現在どのようにお考えですか。



同和地区や同和問題についてどのように考えているのかを聞いた質問では、「自分の問題として、解決のために努力したい」「同和地区の人の気持ちや立場をもっと理解したい」「部落差別は他人事とは思えない」など部落差別の解消に対して前向きな回答が49.6%ありました。

しかし、その反面「どんなことをしても、部落差別はなくなると思う」「同和問題とはかかわりたくない」と考える方もゼロではありません。また、「わからない」という方も23.7%あり、全体の約4分の1となっています。

Q2 部落差別をなくすための催し物などに、参加したいと思いますか。

第2回の報告でお知らせした「差別が存在すると思うか」を聞いた質問で、「存在する」と289名が回答していました。その289名に「部落差別をなくすための催し物などに参加したいと思いますか」と質問したところ、約半数の方が「参加したい」と回答しています。2009年の調査と比べると「参加したい」と思われる方が増えてきています。

今回の同和問題や同和地区についての考え方、催し物への参加意欲について見てみると、改めて、部落差別の現状を知り、学習を継続していくこと、また、啓発を行っていくことが重要であるといえます。

■2016年調査 ■2009年調査

積極的に参加したい	8.0%	6.5%
できれば参加したい	41.5%	32.0%
あまり参加したくない	20.8%	20.7%
参加したくない	6.2%	9.1%
関心がない	18.0%	21.8%
無回答・不明	5.5%	9.9%

図書館だより

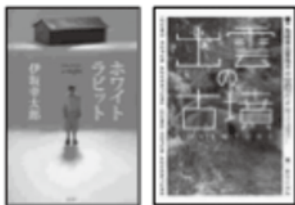
開館時間 平日 8:30～19:00
土日祝 8:45～17:30

新 着 図 書

※この一覧は新着図書の一部です。

*小説

血界戦線／内藤泰弘
十二大戦／西尾維新
ホワイトラビット／伊坂幸太郎
花歌は、うたう／小路幸也
淳子のてっぺん／唯川恵
忘れられた巨人／カズオ・イシグロ



*一般書

子どもの脳を傷つける親たち／友田明美
いわさきちひろ子どもへの愛に生きて／松本猛
出雲の古墳アドベンチャー／まりこふん
プロ直伝！メダカの飼ひ方／水谷正一



年末年始休館のお知らせ

☆12月29日(金)は17時00分で閉館致します。
☆12月30日(土)から1月4日(木)は、年末年始のため休館いたします。

本年もたくさんのご利用、ありがとうございました。
休館中も、返却ポストはご利用いただけます。
1月5日(金)は8時30分から開館いたします。

お 知 ら せ

おはなし会の予定



クリスマス会inとしょかん



12月17日(日) 江府町立図書館にて

☆ものづくりフリータイム 9:30-16:30

リースやクリスマスカードなど、簡単な工作を自由に楽しむことができます。

☆プチおはなし会 10:30-10:50

クリスマスにおすすめの絵本のおはなし会です。少し短めの本のよみきかせです。

☆おやつ工作 11:00-12:00

既製品のお菓子をアレンジして、新しいおやつをつくりまします。今回のテーマは、冬にお馴染みの・・・！？あとは当日のお楽しみ。
※おやつ工作は申込と材料費(一人200円)が必要です。

詳しくは図書館[75-2005(教育委員会共通)へ]

キミー先生の Happy Diary 16



Hello again!

Recently, I attended Kofu Junior High School's cultural festival for the second time! The cultural festival is a tradition that we don't really have at schools in America, so it's always fun and interesting to watch. In America, students often will make plays and put on music concerts, but

not on the same scale as in Japan. Performances like this are usually done for specific classes rather than for the entire school and I don't think students in America practice for those things nearly as much as students in Japan do.

Once again, I was amazed by how talented all the students are and a little jealous of them

(LOL). As always, the brass band performances were spectacular and it was easy to see how much work the students put into everything. This year, one of the groups put on a comedy routine that made me laugh so much I almost cried! Afterward, some of my coworkers told me that they could hear me laughing, which made me a bit embarrassed... I didn't realize I was laughing so loudly! I blame the students for being too funny.

I'm glad I had the chance to attend the festival again. I think it's been one of my favorite events to see as an ALT.

Anyway, see you next month!

- Kimmy

ふたたびこんにちは

最近、私は2度目の江府中学校文化祭に出席しました。文化祭はアメリカの学校にはない伝統行事です。だからいつもとても見るのがおもしろく、興味深いのです。アメリカではしばしば演劇をしたり、音楽コンサートをしたりしますが、日本ほどの規模ではないです。学校全体でというよりも特定のクラスにおいて上演されます。そして、アメリカの学生は日本の生徒が練習するほどには練習しないと私は思います。

再び私は全ての生徒がとても才能にあふれていることに驚かされました。そして彼らに少し嫉妬してしまいました。いつも通り、吹奏楽部の演奏は私たちを引きつけるものでしたし、どれだけ生徒が全力を尽くしてがんばっているかがよくわかりました。今年はグループの一つがおなじみのコメディヤをしてくれました。私はひどく笑ってしまい、あまりにもおもしろかったので泣いてしまいました。その後、何人かの同僚が教えてくれましたが、私が笑っているのが聞こえたそうです。それは少し恥ずかしかったです。そんなに大きな声で笑っていることに私は気づきませんでした。あまりにも生徒たちのコメディヤが面白かったのです。

私は文化祭を再び観ることができる機会を持つことができうれしかったです。文化祭はALTとして観ることができる、お気に入りの行事の一つになっていると私は思います。

では、来月まで

キミー

キミー先生のHappy Diaryの動画ができました!



※動画サイトYouTubeで「キミー先生のハッピーダイアリー」で検索!

「不易流行」

「よき伝統を守りながら(不易)

進歩に目を閉ざさないこと(流行)によって、

「理想」を創造する」

『関係人口』が

地域にもたらすもの

平成29年秋の叙勲受章者が発表されました。建設業振興功勞により旭日双光章を川端雄勇さんが、教育功勞により瑞宝双光章を加持谷典範さんがそれぞれ受章されました。長年の功績が認められたもので、心からお祝いを申し上げます。また平成29年度の文化勲章受章者の中に、江府町にゆかりのある人がおられました。大阪大学名誉教授の松原謙一さんで、分子生物学の研究者です。お父さんが江府町のご出身です。

さて、御机の茅葺小屋の修繕が終わりました。多くのボランティアの皆さんのご協力により、新しい姿に生まれ変わり、この地を訪れる皆さんに喜んでいただいています。この事業を進めるために、ガバメントクラウドファンディングという仕組みを使い、ご寄付を募りました。その際に、大きくお力を貸していただいたのが、御机出身で東京でご活躍し



ておられる、新壽夫さんです。新さんはご自身がご寄付なさるだけでなく、高校の後輩にあたる安田定明さんにも声をかけていただき、そのお力もあり目標額を大きく超える成果を達成することができました。新さんは現在14名おられる江府町ふるさと大使の一人でもあり、毎月お送りしている町報をていねいにご覧になっています。まちをよくするためアイデアもたくさんお持ちです。江府町を持続的に発展させるためには、江府町ふるさと大使の皆さんを始め、奥大山・江府町に関心を持ってくださる人とのつながりを広げ、深めていくことが重要です。町外から人・物・資金・アイデアを地域にもたらすために、「関係人口」を今後一層、増やしていきたいと考えています。

「3000人の楽しい町」プロジェクトチーム報告

新庁舎の設計に、町民の皆様からの声を反映させることを目的としたワークシヨップも、今回で3回目。いよいよ、意見のとりまとめを行う段階です。

6月9日(金)と9月2日(土)の町民ワークシヨップを通して、新庁舎に必要なものは何か、話し合いを重ねてきました。その中で特に意見が多かったのが、「多目的スペース」「カフェなどの交流スペース」「大山の景観を生かした構造・文化的ギャラリ」という3つの点です。

そして今回、11月27日(月)に行ったワークシヨップでは、これらのポイントを実現可能な形にまとめ、次回の庁舎建設特別委員会で提案できるよう具体的に掘り下げてゆくことを目標としました。

叩き台としてプロジェクトチームが試作した提案書とイメージ図を基に、「多目的スペースはどのように使うか、どんな設備が必要か」「カフェの配置はどうするか」「大山の景観を生かすには何が必要か」といったことを、想像力を最大限に發揮して話し合っていました。

どのグループでも白熱した議論が



▲イメージ図に想いを描く参加者のみなさん

繰り広げられましたが、やはり一番の論点となったのは多目的スペースの利用方法についてです。様々な会議はもちろんのこと、議会や災害時の避難所といった行政に係る用途から、コンサートや映画鑑賞などイベントホールとしての利用、仕切りで部屋を分割し、同時に異なる目的で使えるようにするなど、「やりたいことを何でもできる」多目的スペースにしたい、という意見が多く挙がったように思います。たくさんの方のご参加、またご協力いただきありがとうございます。

動画で町報こうふ!



以前の報告会の様子は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

いつまでも残したい日本の原風景 生まれ変わった御机の茅葺小屋



After

奥 大山の南壁が白い衣を羽織る時期。今年の茅葺小屋は太陽に照らされて、鮮やかなオレンジ色に輝きました。たくさんの方々に愛されるこの風景を“いつまでも守っていきたい”そう思った瞬間でした。



Before

▲昨年の茅葺小屋

今年の9月から実施していましたが、江府町を代表する景観スポット「御机茅葺小屋」に新しい茅が葺かれました。修繕は茅葺職人の三木宏祐さん(兵庫県)を中心に地域おこし協力隊の桑畑隊員、そしてたくさんの方々のボランティアの方々にご協力いただきました。またクラウドファンディングでもたくさんの方よりご寄附もいただきました。みなさんありがとうございました。



▲軒刈りを行う茅葺職人の三木宏祐さん



▲茅葺小屋修繕に集まったボランティアのみなさん

10月1日 ボランティアの方々による 茅葺小屋修繕イベント

10月1日(日)、御机の茅葺小屋ボランティア修繕作業が開催され、参加者・見物者も含めて約40名が集まりました。参加者の中には「大山が好きで参加しました」という広島や島根など県外からの参加もありました。

修繕作業では普段上がることのできない屋根の上での作業もあり、参加者は楽しみながら作業を行いました。



▲ボランティアの方との作業風景



▲束ねた茅を運ぶ様子

秋の夜に浮かび上がる 御机の茅葺小屋

11月11日～12日限定
ライトアップイベント



夜の奥大山に照らし出された幻想的な茅葺小屋



夜になると



みなさんご存じの
日中の茅葺小屋

こうふ町中学生議会だより



質問 町の施設を各種スポーツ団体の合宿等に使用してもらい、その宿泊施設として空き家活用を。

問	答
地方への人の流れ・空き家対策について	町のイベントと合わせて検討したい



西岡 俊輔議員

中学生が町政に対しての質問や提案を行う「江府町中学生議会」が、11月15日に江府町議場で行われました。

江府中学校3年生25名が参加し、「江府町をよりよい町にするために」というテーマのもと、これまで調べ、考え、話し合い、作り上げてきたまちづくりのアイデアを、6名の代表生徒が堂々と述べました。

町長答弁

空き家活用の新しい考え方で、非常におもしろい。ただ、お客様をお呼びする時、まずは町内の宿泊施設を利用してもらうことが先決だと考える。今年は「山の日」に野外コンサートなども行った。8/11、17を十七夜ウィークとしてお客様を呼べるのではないかと考えている。空き家を宿泊場所としてすぐに利用することは難しいかもしれないが、そうした取組と併せ、何かできることがないか今後考えたい。

再質問

泊まるとすれば米子のホテルなどに行くと思う。町内旅館等への経済的支援やPR等を行っているかどうか。空き家への宿泊については、体的に実施してみては。

町長答弁

民間の経済活動への直接的な経済的支援は難しい。



梅林 広陽議員

問	答
出会い・結婚支援について	この町に帰ってきてもらいたいかなと思える施策を考えている

質問

江府町の若者の人口増加や定住に向け、婚活の取組についてより多くの人に呼びかけを。セミナー参加費の軽減、結婚転入支援の助成金の金額アップも検討を。

町長答弁

事業については、NPO等に依頼し、自由な発想で事業を組み立て、良い結果につながれば。結婚転入支援助成金については、単に金額を上げる

いが、旅館等が新たな企画をし、それに対する支援（単純なお金の支援ではなく）であれば、仕組みとして考えてみるのもいいと思う。「ただランチ」を出しているところもあるの、いろいろな機会を通して今後もPRを行っていききたい。

空き家への宿泊体験については、需要が増えてくれば検討したい。

のではなく、やり方自体を考えてみたい。

若い世代の人口増加に向けて今考えているのは、みなさんが進学で町外に出られ、将来町内に帰ってくれば奨学金を返さなくてもよいということ。みなさんがこの町に帰ってきてほしいかなと思えるようなことになればと思う。

再質問

奨学金の返済ゼロという話があった。その制度ができれば、帰ってくる人も増えると思う。ぜひそういった仕組みを作ってもらえるとうれしい。

町長答弁

直接その該当になる方から言ってもらい、前に進めてみたいという気持ちには強くなった。前向きに検討してみたい。



三輪みゆき議員

問	答
効果的な情報発信について	新たな情報発信の方法も考えていきたい

質問

観光スポットに人を集める手段として無線LANスポット設置を。

また、中海テレビのサービスエリアになった場合、町からの補助金を。

町長答弁

中海テレビについては、現在、どれぐらいの初期投資とランニングコストがかかるのか調べている。公共無線LANは少ないと思うが、若い人達が事件に巻き込まれたりしないかという心配もあるので、教育面での取り組みもしながら、今の時代に合わせ、増やしていきたい。

町の情報発信については、今後スマートフォン普及率が上がっていくと思うので、そこに対して情報を出すようなやり方ができないかどうか考え始めたい。

再質問

公共無線LANについて、奥大山スキー場等の観光スポットや宿泊施設等に設置してはどうか。そうすれば、観光客が情報を発信してくれ、江府町の情報発信につながると思う。

町長答弁

公共施設への設置については、前向きに検討したい。

補足説明

無線LANについては、2年前から奥大山スキー

江府中
3年生
発

ふるさとの未来を 私たちの手で

～中学生議会 開催～



町長答弁 距離、時間等よく調べられている。どちらが近いかわかる。どちらを考えるとおもしろい。しかし、中学生が町中を通って、町の人はそれで元気をもらっておられる。出来れば町中を通っていただきたいと思う。

質問 中学校から保育園に行く道が通れるように土砂崩れ防止や歩道の整備を。

問 土砂崩れ・歩道の整備を
答 できれば町中を通っていただきたい



岡田 岳人議員

場に設置済み。ただし、時間限定。特定の利用者の独占を防ぐためなので承知いただきたい。休暇村は独自につけておられる。他の観光施設、民間で設置される場所もある。その中でも利用したい。

工事に限っては、計画的に実行している。危険な所は直していく必要があるが、経費もかなりかかる。それなりの時間はかかるというところはご理解いただきたい。

再質問 落石危険箇所の残り1か所の工事はいつ頃終わりそうか。また、街灯をつけられウォーキングなどにも利用できると思うが、設置する予定はあるか。

町長答弁 街灯については、まず、実態がどうかの調べさせていただき、それから検討したい。

補足説明

残りの1か所については、来年度予算要求を行う。



大岩 美月議員

問 ふるさと納税返礼品の魅力化を
答 返礼品とPRについて見直していく

質問 町の自主財源増加に向け、ふるさと納税の返礼品を江府町にまつわる名前や品物のセットにし、動画等で全国に情報発信を。

町長答弁 いただいたご提案をミックスして作れるかというと思う。



再質問に向けたグループでの作戦会議で脳みそフル回転中

町長答弁

CMで全国的に有名になり、来てみたいという方もおられるので、普段は行けないようなコースのツアー参加の権利を返礼品としてあげたりすることもできるかもしれない。ご提案にあつたセットを作ってみるのもあり。動画、インターネットをどんどん使って発信するのも必要。お客様の心に響くような動画やHPの作成、商品企画ができるようにお任せできないか考えているところ。

再質問 先ほどのツアーの企画を宿泊セットの中に入れてはどうか。

町長答弁 いただいたご提案をミックスして作れるかというと思う。



下垣 春琳議員

問 桜・銀杏のライトアップを
答 みんなが参加できる方法を考えたい

質問 江府町に来てもらい知ってもらうために、春の桜、秋の銀杏のライトアップの検討を。

町長答弁

江府町は年中手作り感のあるイベントが多い。ツアーガイドも養成しながら、江府町の魅力をアピールしているところ。

桜並木、銀杏並木は素晴らしい場所。写真家のための撮影スポットとしてお知らせもしている。ご提案は、眺めて終わりではなく、その後のことまで考えてあり、経済効果も生み出せるかもしれない。やってみる方向で考えたい。

江府町の自然の良さを売っていくことは必要。どちらも国道沿いにあるという視点はおもしろいので取り入れたい。

再質問 桜並木のライトアップを実施するならば、園児、小中学生に提灯の

イラストを依頼してはどうか。

町長答弁

PRは、マスコミに事前にお知らせして取り上げていただくのが基本。それ以外に、スマートフォンなどに通知する方法がないかと考えている。イベントのみならず、災害等の情報もきめ細かく届けられるような方法を考えていきたい。

中学校文化祭の「江府町を考えるフォーラム」で保護者や地域のみならずからいただいたご意見も参考にしながらまとめた質問と提案。町長からも前向きな回答をたくさんもらいました。「自分達の住む町をよりよくするためにどうするか」を考える活動を通して、また一段と「わが町」への愛着も深まったのではないだろうか。

町長から「集落総合点検のアンケートにもぜひ意見を」とのお願いもありました。江府町の次代を担う一員として、今後も様々な形で町づくりに積極的に参加してほしいと思います。

農地利用意向調査後の手続きの流れ

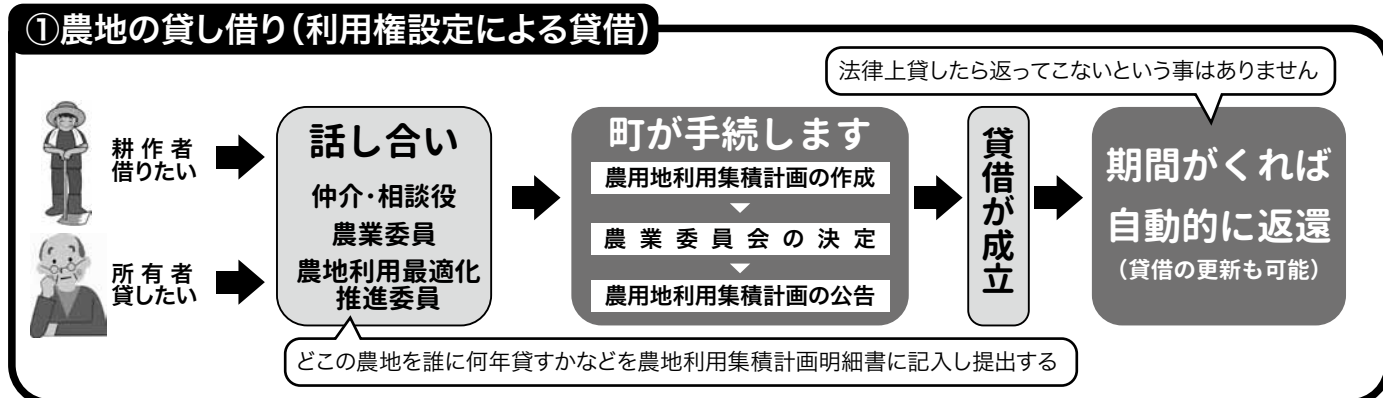
農地利用状況調査の結果、耕作されていない農地について、今後どのように活用されるのか、その意向を担当の農業委員と農地利用最適化推進委員が意向調査を行いました。耕作目的での農地の権利移動、耕作が不可能な農地の移動の手続きの流れについてお知らせいたします。



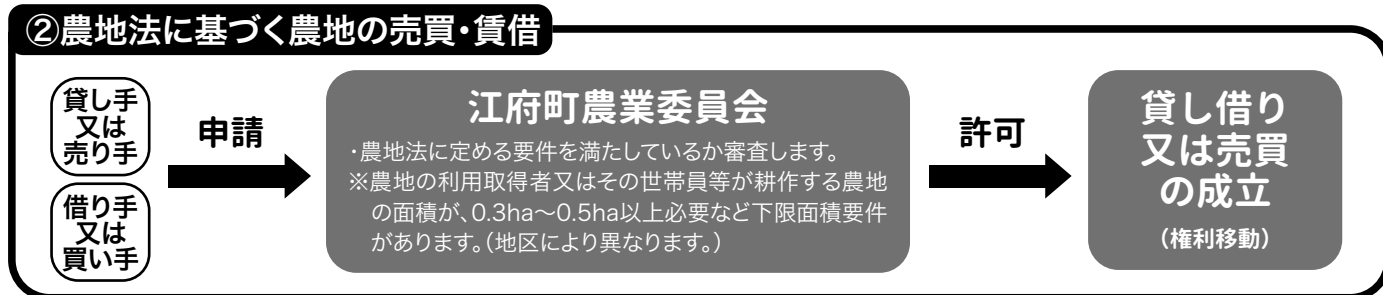
自分で耕作できないので、他の人に耕作してもらいたい意向のある方

3つの方法がありますので、農業委員会または農林産業課へご相談ください。

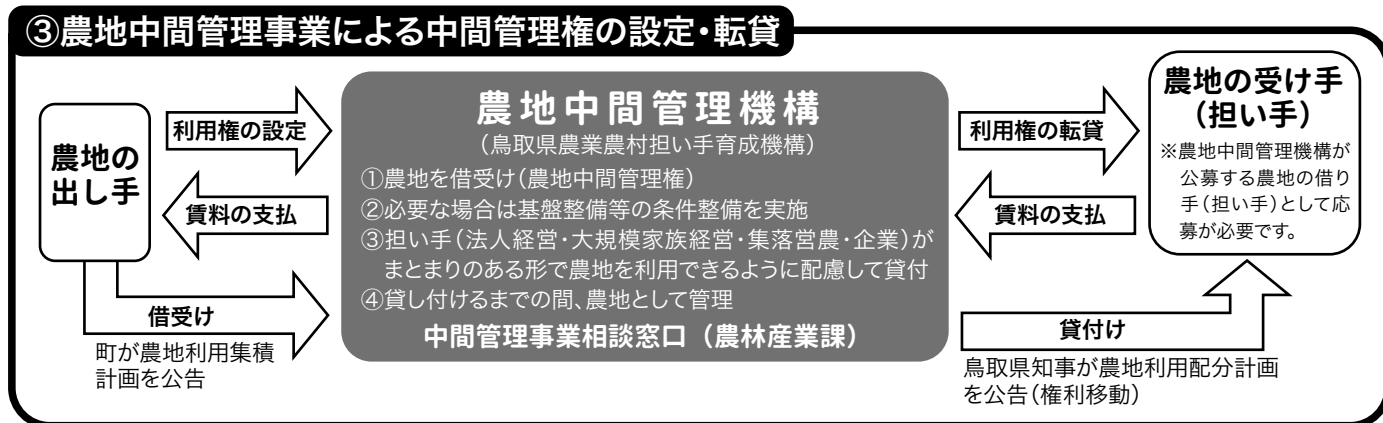
①農地の貸し借り(利用権設定による貸借)



②農地法に基づく農地の売買・貸借



③農地中間管理事業による中間管理権の設定・転貸



耕作が不可能と判断された農地を所有している方

非農地とした場合は、所有者等の意向を事前に確認した上で判断します。異議がなければ農地に該当しない旨の通知書(非農地通知書)をお送りします。

12月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

- ◎相談日 平成29年12月21日(木)
午後1時30分～3時30分まで
- ◎場所 江府町山村開発センター

第5回江府町農業委員会総会 (11月13日(月)開催)

審議案件すべて承認されました。

- | | |
|-----------------------------------|----|
| 農用地利用集積計画(案)について | 1件 |
| 農用地利用配分計画(案)について | 1件 |
| 農地に係る日照上の障害除去(山林・竹林)等に関する指導要領について | 1件 |

雪の季節がやってきます！ 除雪作業に ご理解とご協力を

今年も雪の季節が近づいてきました。

町では、積雪量がおおむね15cm以上観測されたときに除雪車が出動します。

みなさんの快適な暮らしを守るため、きめ細かな除雪に努めますが、スムーズな除雪作業を行うためには町民のみなさんのご理解とご協力が必要です。

一人一人が生活や交通のルールとマナーを守り、安全な冬をすごしましょう。



除雪車に近づかないで！

作業中の除雪車に近づくことは大変危険です。特に子どもは、運転席から見えないこともあります。絶対に近づかないでください。



路上駐車は除雪の大敵

路上に車両が駐車されていると、除雪作業を中断することがあります。救急車など、緊急車両の通行の妨げにもなりますので、路上駐車はしないでください。



道路の障害物は危険

車庫前などの道路に、鉄板や木材、縁石などの障害物を置かないでください。除雪作業の障害や除雪車の事故の原因になり、危険です。



路面状況に応じた運転を

気象状況に応じて、坂道や交差点などに凍結防止剤を散布していますが、急激な気象の変化には対応できないことがあります。路面状況に合わせて安全運転を心がけてください。

- 歩行型除雪機は、正しく安全に使いましょう
- 近年、自宅周辺等の除雪に歩行型除雪機を利用する人が増えています。機械を使うときには、使用者の責任において、正しく安全に作業しましょう。
- 作業を行う前に取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解しましょう。
- 雪詰まりを取り除くときは必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから雪かき棒を使って作業しましょう。
- 発進するときは、転倒したり挟まれたりしないよう、足元や後方の障害物に十分注意しましょう。
- 作業中は、雪を飛ばす方向に人や車がないことを確認し、除雪機の回りには絶対に人を近づけないようにしましょう。

除雪業務関係者のみなさんは、いつ降るかもしれない雪に備え、昼夜関係なく過酷な業務に就いています。町民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ先】 ■除雪（県道を含む）、水道に関すること・・・江府町役場建設課（電話75-3306）
■雪害への備えや相談などに関すること・・・江府町役場総務課（電話75-2211）

奥大山

消費生活にゅーす

電話勧誘のトラブル① ～電話勧誘のトラブル事例をシリーズでお伝えします～

相談事例

「電気料金が安くなる」と電話が入った

自宅に、電力会社の代理店を名乗る業者から電話がありました。



△△電力の電気料金を今より安く利用できるプランができましたので、順次ご案内しているところです。説明に伺いたいのですが・・・

電気料金が安くなるねえ・・・。
△△電力からは連絡は入ってないけどなあ・・・。



ちょうどキャンペーン中で、格安な太陽光発電の工事プランなどもありますし、安く利用できるチャンスです。話だけでも聞いてみませんか？

いやいや、話だけと言われても、いりませんよ。



しつこく勧誘されましたが断りました。すると、別の会社からも同じような電話がありました。電力会社と関係があるのでしょうか？

対処法

電話勧誘があっても、その場で契約しない！

「料金が安くなる」と言われても、実際には他の高額な商品やサービスとのセット割引によって安くなるという場合もあり、必要な契約か十分に検討する必要があります。その場で契約するのはやめましょう。

実在する電力会社の代理店を名乗っている場合、相手の連絡先や会社名を確認し、電力会社へ問い合わせてみましょう。不安な場合は、すぐにご相談ください。

[消費生活相談窓口]

住民課(75-3223)

鳥取県消費生活センター
(0859-34-2648)

へご相談ください。

※次回の相談員による相談日は12月13日(水)9時～16時、本庁舎1階会議室で行います。
お気軽にお越しください。情報提供もお待ちしております。

鳥取県から「江府道路の宮ノ谷トンネル」掘削工事についてお知らせ

来春から、「宮ノ谷トンネル」の掘削工事(平成30年3月～12月)に着手します。

本工事は荒田地区側から掘削を開始し、発破等に伴う騒音振動による近隣の皆様への影響を配慮しながら昼夜と施工を進めていく予定です。トンネル掘削やダンプ運搬時等に騒音や振動が発生することが想定されますが、防音壁等の設置による騒音振動対策、交通誘導員の配置による交通安全対策に努め施工します。現場周辺や工事車両が通行する近くにお住いの皆様には、大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

【宮ノ谷トンネル工事の概要】

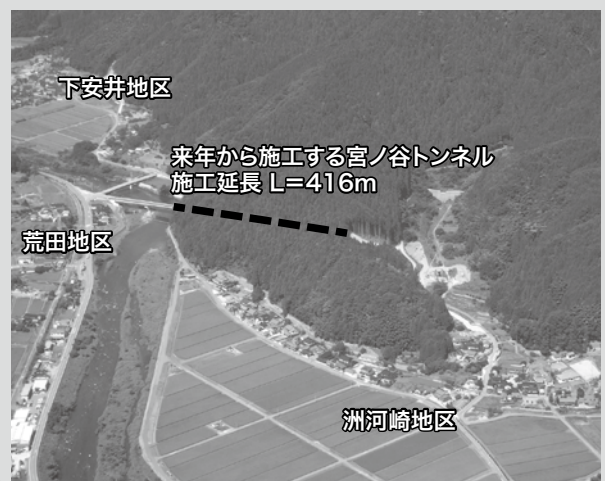
施工期間：平成29年10月20日～平成31年8月22日

※掘削工事は平成30年3月～12月末

施工業者：三井住友・福井特定建設工事共同企業体

【お問い合わせ先】

日野県土整備局道路整備課 ☎0859-72-2062



「江府道路」とは

鳥取県が国及び広島県と協力して整備を進めている「地域高規格道路江府三次道路(江府IC～三次ICを結ぶ道路で延長90km)」の一部区間であり、国道181号の江府町佐川から武庫を結ぶ4.1kmのバイパス道路です。

この道路が出来ると、走行所要時間が最大約6分間短縮となるほか、走行の安全性の向上、大山などへの観光客の増加による地域の活性化が期待されています。

パイロットマンから 凍結防止のお願い！

冬も寒さが厳しくなると、
水道管の凍結や破裂により水道が
使用できなくなることがあるぞ！
(気温がマイナス4度以下になると凍結しやすくなります。) 凍結防止として、水道管に保温対策を実施しよう！

江府町上下水道啓発キャラクター
パイロットマン



保温対策例

屋外でむき出しになっている水道管や蛇口に**タオル・布きれ・毛布**などを巻きつけ、**ビニール袋**を被せ、**ビニールテープ**等で巻きつけてください。



もし水道管が凍結したら・・・

- ・気温の上昇により自然に溶けるのを待つ
- ・凍ってしまった部分に**タオル**をかぶせ、その上からゆっくりと**“ぬるま湯”**をかけて溶かす

※熱湯をかけると管が破裂することがありますので
絶対に熱湯をかけないでください。

【水道についてのお問い合わせ】

役場建設課 ☎75-3306

空き家バンク登録に ご協力下さい！



空き家バンクとは、空き家の賃貸、売買を希望する所有者が登録し、登録された空き家を町ホームページなどで紹介します。

それにより、移住などで空き家の利用を希望する方に情報提供がしやすくなります。

【申込みから登録までの流れ】

①登録申込み

奥大山まちづくり推進課へ登録の申し出をする。

②物件調査

町担当者立会いのもと物件の調査を行う。

③登録完了

町ホームページ上に物件情報を掲載。

※町は、賃貸や売買に関する交渉や契約には直接関与いたしません。

■お問合せ先 江府町役場 奥大山まちづくり推進課 ☎0859-75-3222

年末年始の閉庁・休館・休業について

施設名等	12月29日(金)	12月30日(土)	12月31日(日)	1月1日(月)	1月2日(火)	1月3日(水)	1月4日(木)	1月5日(金)
江府町役場		閉庁	←				→ 閉庁	
江府町総合健康福祉センター		閉庁	←				→ 閉庁	
江府町教育委員会		閉庁	←				→ 閉庁	
子供の国保育園		休園	←				→ 休園	
江府町防災情報センター		閉庁	←				→ 閉庁	
江尾診療所	休診	←					→ 休診	
江府町立図書館	17:00まで	休館	←				→ 休館	
江府町運動公園	閉庁	←						→ 閉庁
江府町社会福祉協議会		閉庁	←				→ 閉庁	
ごみ処理施設クリーンセンターくぬぎの森		休業	←				→ 休業	
リサイクルプラザ	休業	←				→ 休業		
くみ取り業者 いづはら	休業	←					→ 休業	
桜の苑				休業	休業			
江府町営バス			運休	←		→ 運休		
日野交通(株)タクシー江府車庫	12/31～1/3の期間にご利用される場合は根雨営業所(72-0219)までお電話ください。							

※年末年始のごみ収集は分別収集カレンダーをご覧ください。

※役場では、閉庁日でも戸籍に関する届出(死亡届、婚姻届など)を受領します。

納税には簡単・便利な口座振替をご利用ください

町では、各種税金・保険料のお支払に、口座振替をお勧めしています。

《口座振替のメリット》

- ①現金の準備が不要
- ②納付書の保管・準備が不要
- ③払い忘れの防止につながる

《口座振替が可能な金融機関》

山陰合同銀行・鳥取銀行
ゆうちょ銀行・鳥取西部農協

口座振替のお申込みは各金融機関の窓口で受付しています。
お問い合わせは役場住民課税務担当(☎75-3223)まで

スギテツ

クラシックを遊ぶ音楽実験室

～クリスマス音楽コンサート～

みんなも知っているあの曲とクラシックと一緒にしちゃった？日常生活の中にある音を奏でて楽しめる♪

わくわく、発見！もりだくさんのコンサート

日 時：12月24日(日)

場 所：江府中学校多目的ホール

開 演：午後2時 (開場：午後1時30分)

入場料：無料

【お問い合わせ先】

教育委員会事務局 電話：75-2005

新春マラソン大会

参加者募集！！

年の初めは新春マラソン大会で決まり！

2018年のスタートダッシュを切りましょう！

たくさんの参加・応援をお待ちしています！

日 時：1月3日(水)

場 所：JR江尾駅

受 付：午前9時から

申 込：申込書に必要事項を記入し江府町体育協会事務局へお申込みください。

【お問い合わせ先】

江府町体育協会(教育委員会事務局内)

電話：75-2005



12月

防=防災情報センター 開=山村開発センター 福=総合健康福祉センター 役=江府町役場本庁舎 創=高齢者創作館 本=本町5丁目集会所

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
11 絵手紙・油絵教室 防 午後1時30分～3時30分 押し花教室 防 午後1時～5時 ガールズダンス教室 防 午後7時～8時30分	12 パッチワーク 防 同好会 午前9時～11時30分 パッチワーク 防 教室(年間) 午後1時30分～3時30分	13 奥大山カフェ 防 午後7時～8時30分 人権・行政相談 防 午前9時～12時	14 社交ダンス教室 防 午後2時～4時 書道教室 防 午後1時～3時 陶芸教室 創 午後1時～4時 ストリートダンス教室 防 午後6時30分～8時 エコクラフト教室 本 (広域隣保活動) 午前9時30分～午後4時	15 フラダンス 防 午後2時～3時30分	16 カラオケ教室 本 (広域隣保活動) 午後1時30分～4時	17 ピアノレッスン 防 午前9時～午後1時
18 墨彩画教室 防 午後1時30分～3時30分 ガールズダンス教室 防 午後7時～8時30分	19	20 大正琴教室 防 午後1時30分～3時	21 ストリートダンス教室 防 午後6時30分～8時	22 2学期終業式 江府小学校、江府中学校 いけばな教室 防 午後7時～8時30分	23 和紙折紙教室 防 午後1時30分～3時30分	24 ピアノレッスン 防 午前9時～午後1時 スグitezコンサート 防 『クラシックを遊ぶ音楽実験室』 開演：午後2時～
25 ガールズダンス教室 防 午後7時～8時30分	26 パッチワーク 防 同好会 午前9時～11時30分 パッチワーク 防 教室(自主) 午後1時30分～3時30分	27 華道講座 防 午前9時～午後1時	28 ストリートダンス教室 防 午後6時30分～8時	29	30	31

1月

防=防災情報センター 開=山村開発センター 福=総合健康福祉センター 役=江府町役場本庁舎 創=高齢者創作館 本=本町5丁目集会所

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
1 元旦	2	3 新春マラソン大会 開会：午前9時30分～	4	5 新春書初め会 本 午前9時30分～11時30分	6	7 成人式式典 開 午前11時～
8 絵手紙・油絵教室 防 午後1時30分～3時30分 ガールズダンス教室 防 午後7時～8時30分	9 3学期始業式 江府小学校、江府中学校 パッチワーク 防 同好会 午前9時～11時30分 パッチワーク 防 教室(年間) 午後1時30分～3時30分	10 人権・行政相談 防 午前9時～12時	11 社交ダンス教室 防 午後2時～4時 ストリートダンス教室 防 午後6時30分～8時	12 いけばな教室 防 午後7時～8時30分	13 まなびや教室 防 午前10時～12時	14 ピアノレッスン 防 午前9時～午後1時

《12月の納税は》

町 県 民 税 4 期
国 民 健康 保険 税 7 期
介 護 保 険 料 7 期
後期高齢者医療保険料 6 期

納付期限は12月25日(月)です。(口座振替は12月25日)

明德学園 12月14日(木)
27日(水)



今月の国民年金

納付期限 12月分 平成30年 1月31日まで

■まちの人口	3,033人 (-6)
男	1,420人 (-3)
女	1,613人 (-3)
■世帯数	1,067世帯 (-3)
11月末現在 () は前月比	

応援ありがとうございます！

ふるさと納税

平成29年
12月1日
現在

延申込件数 651件
(前月比+99件)

延寄付金額 810万円
(前月比+133万円)

ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。(11月分) 敬称略

◎見舞い返しとして

貝田 谷田 佐世子 本人退院

◎香典返しとして

米子市 天野 義実 母はな子死去
池の内 藤原 光人 父一美死去
御 伊達 俊彦 母磯美死去

人の動き

◎結婚を祝します

大岩 寛明 下蚊屋
川上 瞳 美用
奥田 竜成 柿原
木下 栄里奈 米子市

◎お誕生おめでとう

(住所) (氏名) (性別) (保護者)

池の内 加藤 功規 男 清治

◎こめい福を祈ります

(住所) (氏名) (年齢) (世帯主)

御 机 伊達 磯美 俊彦
本町 四 佐伯 晴代 本人
本町 一 藤田 久人 本人
池の内 藤原 常美 倫子
87歳 88歳 87歳 85歳
歳 歳 歳 歳

江府町内にお住まいの2名の方が 叙勲を受章されました



旭日双光章 建設業振興功労
川端 雄勇さん

川端さんは昭和51年から有限会社川端組(現株式会社かわばた)の代表取締役、また平成10年からは鳥取県建設業協会副会長を務められ、県内の建設業の発展や鳥取西部地震などの災害時での住民救援にご尽力されました。



瑞宝双光章 教育功労
加持谷 典範さん

加持谷さんは昭和44年から平成18年までの37年を教育者として過ごされ、退職後は民生児童委員協議会長、青少年町民会議会長を務めるなど江府町の社会教育、青少年健全育成にご尽力されました。

三行詩

く みんなで話そう！

家族の絆・我が家のルールく

「ありがとう」

「がんばって」

そう言いたいけど

言えなくて

でも いつも思ってるよ

江府中学校2年

宇田川 碧衣

この三行詩は中学生が普段伝えることのできない家族への感謝の気持ちを詩として表現したものです。

毎月第3日曜日は家庭の日です。子どもたちが安心して生活し基本的生活習慣を身につける場である家庭の大切さを再認識し、家族そろって会話や食事をしましょう。

